

Qualifications 資格と講座

教員などの資格取得課程や会計士、 公務員などの資格、採用試験対策講座が充実

規定のカリキュラムを履修することで資格取得を目指す課程や、資格取得試験をサポートするための対策講座を設置しています。将来の目標に近づくため、資格取得課程履修や講座を受講してみませんか。

【教職課程*】

中学校、高等学校の教員養成を目的とするもので、経済学部が取得できる教育職員免許状は表のとおりです。

学部	学科	種類・教科	
		中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状
経済学部	現代経済学科	社会	公民
	生活環境経済学科		地理歴史、公民
	国際経済学科		

*経済学部現代経済学科、生活環境経済学科は教職課程認定申請中です。文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。

【教員採用試験対策講座】

教員採用試験対策として、受験指導専門学校と連携した本学独自のプログラムを開講しており、教職教養、一般教養の重要事項を中心とした講義に加え、面接、集団討論など人物試験対策を盛り込んだ充実した内容になっています。

【公務員試験講座】

公務員（国家総合職・一般職、地方上級など）を目指す人たちのために開発された本学独自のプログラム。公務員試験に精通した専任講師陣と試験対策に実績のある提携受験指導専門学校による計画的かつ合理的なシステムで内定獲得まで徹底的にサポートします。

【会計士講座】

公認会計士試験合格を狙う学生に向け、資格指導のバイオニア・大原学園との提携により開発された本学独自のプログラム。成績や出席状況が優秀な受講生には、奨励制度が用意されています。

【警察官・消防官試験対策講座】

警察官・消防官試験の「教養試験」・「論文試験」・「面接試験」の対策ができるカリキュラム。教養試験では、多くの受験生が苦手とする数的処理や自然科学（科学・物理など）といった科目も無理なく学習できる内容になっています。

【市役所試験（教養型）対策講座】

「教養試験」・「論文試験」・「面接試験」の対策ができるカリキュラム。科目数が多く出題範囲が広い上に、数的処理の出題数が多いことから、効率よく学習することが合格への近道となります。

【宅地建物取引士資格試験講座】

4ヶ月間で宅地建物取引士資格試験合格を目指す短期集中講座。学部を問わず不動産・建設・金融業界などへの就職対策として、また不動産鑑定士試験や司法書士試験など上級試験へのジャンプアップとしても大いに活用できます。

- ・ 司書課程
- ・ 司書教諭課程
- ・ 学校司書課程
- ・ 学芸員課程
- ・ 情報処理技術者試験対策講座
- ・ 統計処理講習会
- ・ プログラミング講習会
- ・ 社会人準備ビジネスパソコン講習会
- ・ TOEFL ITP® テスト対策講座・講座名
- ・ TOEFL iBT® テスト対策講座
- ・ TOEIC® 講座
- ・ Language Skills Program (LSP)
- ・ 大学からはじめる英会話講座
- ・ グローバル人材育成講座
- ・ 社会人基礎力養成プログラム
- ・ 秘書検定講座

Internship インターンシップ

現場に触れ、経済学と結びつけて考える

「学外特別研修（インターンシップ）」は、大学の授業で学んだ経済・社会の仕組みや動向に実体験として触れ、自分の「仕事像・職業像」を磨くために設置されています。ここでは、①期間限定の社会人という立場で（現場に触れる）、②現場で気づいたことを（経済学の学修とつなぐ）、③研修全体の成果を（学生生活の見直しにフィードバックする）という3つの基本理念があります。この授業を通じて自分の「仕事像・職業像」を磨くことは、将来の就職活動に大きく役立つことでしょう。研修先は、企業や地方自治体、NPO・NGOなど多岐にわたります。皆さんの積極的なチャレンジを期待しています。



公認会計士試験 合格



4年
上坂 徹さん

会計士講座のカリキュラムに沿って努力し、 合格できました。

公認会計士は主に企業が活動するために不可欠な財務資料を監査する仕事であり、日本経済を支えるやりがいのある職業であると同時に報酬も魅力的です。専修大学の会計士講座では大原学園と提携しており、大原の先生方が授業や面談をしてくれます。また、合格するためのカリキュラムが充実しているので、在学中に合格を目指すことも可能です。私は高校時代、専修大学のオープンキャンパスに参加したときに会計士講座が充実していることを聞き、専修大学で公認会計士を目指そうと決意しました。この資格試験に合格するために困難なことも多くありましたが、カリキュラムに沿って努力すれば十分合格することは可能であり、合格後の達成感には言葉には表せないものがあります。私は将来、企業の立場に立って経営戦略を提案し、アドバイスをするコンサルティング業務に携わりたいです。

公務員試験講座 受講

経済学部の授業と公務員試験講座の相乗効果で 経済の知識が身につきます。

私が公務員試験講座を受講した理由は、担当する講師のお話がとても面白かったからです。楽しく勉強をしているうちに成績も上がっていき、国家公務員を志望するようになりました。公務員を目指す経済学部の学生にとって、この講座を受講することは大きなメリットがあります。それは、公務員試験では多くの科目が課されますが、経済学部の授業の中に公務員試験に関わる内容（マクロ経済学やミクロ経済学、財政学）が多く含まれているということです。そのおかげで、授業と公務員試験講座の両方で経済の知識を身につけることができ、相乗効果が期待できます。私自身も履修科目を決める際、公務員試験でも役に立つ科目を選ぶことを意識しています。学部の学修との両立で、公務員試験合格を目指します。



3年
古内 智也さん

研修先 山崎製パン株式会社



4年
小池 紗耶さん

インターンシップは自分が将来やりたいことを を見つけるための貴重な機会です。

私は大学生生活3年目を迎えるまで、自分が将来働くことについて真剣に考えたことがありませんでした。そこで、実際に仕事を体験することで、自分が働くイメージを少しでもつかめたいと思い、インターンシップの参加を決めました。私は、山崎製パン株式会社で研修しました。それまではパンを食べても、それを誰が作っているかという点にまで思いを巡らせることはありませんでした。しかし、パン製造の現場を経験することで、一つひとつの製品に多くの社員の方が関わっていることが分かりました。また社員の方は、お客様に安心して喜んでいただける製品を届けるために、日々努力を重ねていることも分かりました。そうした姿に感銘を受けて、自分も誰かに喜んでもらえるような製品の製造に関わりたく感じ、就職志望先をメーカーに決めました。インターンシップは、自分が将来やりたいことを見つける上での貴重な機会になると実感しています。